

平成29年度第2回三重県工業研究所  
研究評価（中間・事後評価）委員会の概要

**1 中間評価の課題と評価結果**

下記の課題について中間評価を行いました。評価結果は下表の通りです。

**【研究（事業）課題】**

**課題1 水素等エネルギー関連技術開発（エネルギー技術研究課・窯業研究室）**

**【評価結果】**

評価項目を研究の進捗状況、目標達成の可能性、課題の取り扱い（研究継続の可否）とし評価を受けました。

課題	各項目の評価結果		
	進捗状況（全体評価）	目標達成の可能性	課題の取り扱い
1	B：ほぼ目標通り	B：高い	継続

\*研究評価委員4名の結果に基づく総合評価

**2 事後評価の課題と評価結果**

下記の研究課題について事後評価を行いました。評価結果は下表の通りです。

**【研究（事業）課題】**

**課題1 6次機能強化を目指した食品・医薬品素材開発（食と医薬品研究課）**

各課題の評価結果（カッコ内の数字は評価委員数）

課題	各項目の評価結果【※】				
	目標達成度	技術の発展性	移転・普及性	今後の方向	コメント集約
1	B(4)	1(2) 2(1)	1(3) 3(1)	1(1) 2(3)	中小企業への移転を視野に入れた客観的な判りやすいデータなどがあるとなお良い。せっかくここまで研究されたので製品化に向けてがんばって頂きたい。研究会などを活用した幅広い展開を期待したい。安心して活用できるよう権利を確保するとともに、嗜好性評価の技術を確立して頂きたい。

※各項目の評価基準

（目標達成度）

A：目標以上、B：ほぼ目標通り、C：一部不十分、D：不十分

（技術の発展性）

1：全体として発展性有り 2：一部発展性有り 3：発展性は少ない

（移転・普及性）

1：技術移転の可能性有り 2：製品化・普及への具体性有り 3：情報として有効

（今後の方向）

1：新規課題で未完成技術の開発を図る 2：未達成課題を継続して完成を図る

3：課題を終了する